

# 里海コラム

Vol.3  
2023.06

SATOUMI COLUMN

江田島市のかげがえのない地域資源を多くの人に知ってもらい  
生かしていく社会システムが出来上がることを目標とし  
世界に発信するためのキーワードである”里海”を探求していきます！

プロセス：里海暮らし→里海連携→里海拠点

## 里海とは？

人と自然の関わり合いによる循環構造によって、  
文化が醸成され、環境の好循環が起きる沿岸海域



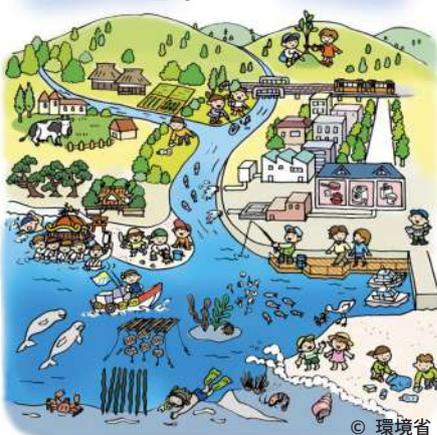
地域おこし協力隊 - 守本 怜矢  
二級建築士・宅地建物取引士  
さとうみ科学館配属

1994.05.02 尾道市向島出身

大学時代：中山間地域における  
古民家と地域コミュニティの研究  
2018-2019：江田島市沖美町における  
海上レストラン事業企画設計担当  
2019-2022：建築事務所で店舗設計  
施工管理・CG制作を経験後、現職  
県立広島大学経営管理研究科在籍

地元尾道のまちづくりによって、  
町が元気になる様子を見て育ち  
自分も夢あふれる楽しいまちを  
作る人になりたいと志し建築の道へ  
大好きな瀬戸内海をもっと世界に  
発信したいと日々奔走している。

里海イメージ



© 環境省

## 里海暮らしってどんなものを指すの？

里海といっても一言でイメージ付く人ってそんなに多くないと思  
います。僕も正直、明確に言い切ることは出来ません。だからこそ、  
定義を更新していくに、皆さんが里海だよなあって思う体感知を  
増やしていくことが、大切だと思っています。

そこで僕なりに里海暮らしの定義っぽいものを、生活基盤である  
住宅の周辺で4つの魅力構成要素があることとしてみました。

- ①人（海や畑など自然資源に接点が多いご近所）
- ②物（かつて日常的に使われてきた道具、特産）
- ③場所（有休資産化した土地、空き地や畑）
- ④体験（地域環境を活かした自然に触れる）



これらを楽しむやすい環境にあることが里海暮らしとしてみます！

一方でそれらを日常的に取り入れるには、地域コミュニティが円滑  
であることが、重要な要素となるのではないかと考えました。  
そう考えた時に、江田島には市内外の人が繋がる憩いの場所となっ  
ている店舗は各地区に点在しています。

それらが持っている魅力要素を体感として培っていくためには、それ  
らをよく知っていないと思ひ、秋月の空き家を購入し、地域コミュ  
ニティ×飲食店の実践をしていこうと動き始めました！

今回は、空き家購入に至った経緯を少しお話させていただきます！



里海暮らし

コミュニティ施設

関係地域住民

地域風土（空気感）

地区ごとの地域色

可視化する

# 里海のいろは

概念が広く奥深い里海ってどんなところなんだろうか

## 里海に住む生き物の生命機能と営みの繋がり

### アマモって知ってる??

海を漂う海藻を意識して見たことはありますか？

右の写真のような海藻は、アマモという干潟の浅瀬に生える植物です。これは、小さな生き物が生きるための栄養も多く大きな外敵からも隠れられる場所として機能するため、海のゆりかごとも呼ばれています。

そんなアマモは高度経済成長期の海中汚染により激減し、それらが近年の漁獲量の低下の原因とも考えられています。その一方で、アマモはブルーカーボンとも呼ばれ、空気中のCO<sub>2</sub>を処理する能力は、森が年間に処理する量も上回るとも言われており、昨今の温暖化対策や脱炭素社会の実現に向けて、大きな期待が寄せられています。

そもそもアマモ自体は、瀬戸内海で暮らす人たちの身近な地域資源で、昔はミネラル豊富で美味しい藻塩に使われたり、塩抜きして畑の肥料にしたり、藻を蒸して天然のサウナにする石風呂として活用されたりと、生活に密接した恵みだったのです！



環境 **ブルーカーボン**



文化 **暮らしの知恵**



## あとがき

筆者自身が現在進めている活動や取り組みに対する思い  
今後やっていきたいことなどをつらつら書いてみます。

先日、(一社)フウドさんと共に、岡山県備前市日生町にアマモを育成している現場の視察に行ってきました！ブルーカーボンとも呼ばれるアマモは、水中で光合成し、酸素を発生させるため、大気中のCO<sub>2</sub>を減らし、海の中の生き物も増やす貴重な資源として近年注目されています。実際日生町では、その対策に漁師さんが中心となって、約40年前から取り組み激減したアマモを危機の時から20倍以上にも増やしています。その取り組みに市内の児童も積極的に関わりみんなで環境を守ろうという意識が醸成されている素敵な町だと学ばせていただきました！

みんなで守る。  
難しいけど大切なことだね。

